

# 平新報

發行日 五月二十日 發行  
山野邊庄吉  
編輯 山野邊庄吉  
印刷 山野邊庄吉  
社址 平新報社  
廣告料 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢  
定額 一月一元 三月二元 半年三元 一年五元  
郵費 在內

## 夏の衛生

### 子を持つ親の注意

夏に於て特に注意すべきは、健康上よりいへば、児童の手である。之が他のない。冷こりも心臓に季節に於けるより不潔に悪影響を興へるから、易いから三度の食事前やけいな。お入つて前には手を洗ふ習慣をつけさせたい。些細な事ではあるが、夏に於て最も恐るべき各種の傳染病の預防法となるので等閑には出来ない。次に合致である、外出後は必ず實行させたい。その次、皮膚の手當であるが一日平藩の碩學室直先生は一度必ず沐浴させる事で登記は、其の會の努力にて汗した其儘にしてはいけに先月を以て之が願ない。腫物の發生の恐れが布を完了したが、當時是の、汗泡も發行より企てを告ぐるや之に賛成しある。皮膚の健康法の一つにたる幾多の奮闘人、并に毎朝冷水擦がよらしい。平藩士等が本會に寄せた謂これは皮膚の清潔法である。はゆる激濁は數百通に上夏期は非常に汚れるから、今此に枚舉するの通り飲料物を要求するが生水なく、此の内邊見氏の一通水水などは與へぬ様にだけ本紙に特載して、室婆湯を適度に飲ませる事で先生父子と同氏の濃かなある。ナイター類を習慣的の一端を片見するに與へるのの贅澤ばかりで止めておく、即ち該の書翰なく、香料の果汁酸と粗糖は次の如し(原文の儘)の爲消化障礙が起り且つ味の飲料水を過分に攝取することの爲に、血液が稀釋

## 室櫻關先生傳の頒布を受けて

### 直與老先生先贈の一詩

#### 逸見直也氏の偶成

直與老先生の揮毫御送、志奉深謝候人情浮薄も、れは恩師の陰を踏むものなれば、珍らしからぬ世にいと、小共幼少にして郷里を出で、記憶に存する處、先生の傳を拜見し、尚幸持ち合せ候些少年に御費途の一端にも、私記等を參看致し、幼時、父老より聞きし事共を想、先は後ればせ乍ら御厚禮、起致し、懐舊の念に不堪、六月二十二日、朝、鎮安警察署長、湯原亮、夫拜、本年知命に相成拙作一首、笑覽に供し候、偶成、五十年來洗俗襟、陳者櫻關室直先生傳并

## 音信交換

時下向島の初り益々御清潔の段、大賀候、折て早速乍ら老大先生の傳、記御刊行の壯舉を御計劃の上、幾多の苦難を排除せられ、茲に見事なる完成を見、本を御送本に預り申し候御芳

謹啓、猪瀬政三男、逸見直也、室櫻關先生傳刊行會、御中、別封爲替金五圓御査収、被下度候

## 中 士會有志の

### 母校訪問

第十一回卒業、在平クラス、副業と日本一士會員の内數氏は去る六月號、二日午前中母校に小樽山校、變應辰辰與羽蝦夷戰亂史長を訪ひ校内參觀の上校長、常陸及陸奥史料室にて談話の時移るも忘、明治成、他昔日のおもかげなく、在、旅の情、學時代に認められざる美化に、第六國立銀行定款一同はたゞ感激して辭去し、(古本)六月號、七月號、書物展覧、藤樹先生言行錄、〇六朝の書法、〇交隸帖及研究、眞道、第四號

## 學期末考査

第一學期末考査を來る九日、第一學期考査より十三日迄の五日間に行つたが、將來に期待をかける。川角豊太郎氏(三回)常盤銀行平支店詰の氏は水戸市同本店勤務に榮轉。調査課を命ぜられた。山野邊清氏、石城郡玉川村岩田出身歩兵二九職隊歩兵伍長の氏は滿洲事變に出征して目出度凱旋此度の行賞に功七級の金鷲勳章を拜受した。

## 野球事務に忙殺

縣下對校野球大會の地元元、として萬遺漏なきを期せんため諸般の準備に忙殺され、たが、學校當局はグラウンドの近接してゐないので、ファン諸君に御氣の毒と懺みの色をなしてゐる。

## 三猿文庫

(入庫本目録)十三、全、附録抄、上下

## 時評

時事評論、投書歡迎

石城郡渡邊村にて、永山村長を擁する渡邊村で

は村長を中心と農會長及び農村不況の今日。一村、高木組合長が參與して、自けて愉快に活動を續けてゐる。力進を策し、成績頗るよ。

## 短中 士會有志の

### 母校訪問

第十一回卒業、在平クラス、副業と日本一士會員の内數氏は去る六月號、二日午前中母校に小樽山校、變應辰辰與羽蝦夷戰亂史長を訪ひ校内參觀の上校長、常陸及陸奥史料室にて談話の時移るも忘、明治成、他昔日のおもかげなく、在、旅の情、學時代に認められざる美化に、第六國立銀行定款一同はたゞ感激して辭去し、(古本)六月號、七月號、書物展覧、藤樹先生言行錄、〇六朝の書法、〇交隸帖及研究、眞道、第四號

## 偶木督學官

### 警中視察に來校

來る七日(土)午前八時より、全十時半迄當校の教授並びに、に經營一般を視察の爲文部省より偶木督學官が來校の

## 知人消息

關内甚平氏、氏は去月武裝移民として滿洲へ移住活動する事になつてゐる。川角豊太郎氏(三回)常盤銀行平支店詰の氏は水戸市同本店勤務に榮轉。調査課を命ぜられた。山野邊清氏、石城郡玉川村岩田出身歩兵二九職隊歩兵伍長の氏は滿洲事變に出征して目出度凱旋此度の行賞に功七級の金鷲勳章を拜受した。

平町田町 電話五一三番  
高久病院

警城セメント代理店  
西村屋藥舗  
平町二丁目(電話三番)

KAMAYA  
和洋銅鐵金物問屋  
諸橋久太郎  
TELEPHONE 9・99

吸入用酸素 純度99%

度量衡器  
体温器  
寒暖計

關内藥局  
電話四〇番

内科、小兒科、  
藤沼醫院  
平町紺屋町 電話五〇七番

暑中御伺

平町揚土 小檜山久作  
 平町城山 山崎宣吉  
 大久村 根本源壽  
 平杉本 橋本芳太郎  
 平四軒町 梶原富次  
 平大田町 大橋秀冬  
 平六間門 齋藤榮一  
 平大町 諸橋敬一郎  
 平新川町 桐谷文雄  
 平南町 吉田定太郎  
 平南町 芹澤豊志  
 平町三丁目 梅原利三郎  
 平町 綠川忠治  
 平町 渡邊富義  
 平十五丁目 松本榮一商店  
 平四丁目 伊勢屋商店

衆議院議員 比佐昌平  
 衆議院議員 鈴木辰三郎  
 石城町村長會  
 石城郡内各學校長會  
 石城郡銀行組合  
 平庶民金庫  
 平警城建物會社  
 平藝妓屋組合  
 平町旅館組合  
 平三丁目 三井自動車部  
 平新川町 木村病院  
 平新川町 諸橋外科醫院  
 平四丁目 小野屋藥店  
 志賀齒科醫院  
 志賀齒科醫院  
 平南町 野内建材店  
 平新田町 御料理 八千代  
 平一丁目 藤寅  
 平三丁目 なかや洋服店

旅前 住吉屋支店  
 平田町 中島寫眞館  
 御料理 越の家  
 天ぶら 田町 ライト寫眞館  
 平 山崎合名會社  
 好間村 小田吉治  
 好間村 萩原申八  
 好間尋常高等 小學校  
 好間村會議員 強口唯七郎  
 内郷村 藁谷秀英  
 内郷村 宗像敬治  
 内郷第一小學校  
 内郷郵便局長 四家又一  
 玉川村會議員 齋藤晃  
 玉川村會議員 宮内久枝  
 鑛泉旅館 春木屋  
 鑛泉旅館 春木屋  
 元湯 鑛泉旅館 春木屋

湯本郵便局長 鯨岡潔  
 湯本町 (山形屋) 鈴木康平  
 湯本町 松本柏館  
 湯本町 比佐榮一  
 湯本町 入山探炭會社 坑務所  
 湯本町 大越新  
 湯本町 鯨岡久一郎  
 湯本町 會社 四ッ谷酒店  
 湯本町 比佐源造  
 湯本温泉旅館料理店組合  
 植田町長 古川傳一  
 植田町會議員 鷺清昇  
 植田町消防組頭 坂本龜太郎  
 片岡醫院 片岡章  
 渡邊村長 永山定秀  
 鈴木醫院長 鈴木榮吉郎  
 內科・外科 鈴木榮吉郎  
 四倉町 木村醫院  
 豐間村 大數事務所